

# 音楽科学習指導案

学 級：2年 組  
場 所：第 音楽室  
授業者：

## 1. 題材名 構成を工夫したリズムアンサンブルの創作「Let's create! (サラダの音楽)」

### 2. 本時のねらい

アンサンブルを創るグループでリズムの変化に着目しながらアドバイスをし合う活動を通して、グループのテーマにあった4小節のリズムを作ることができる。【共通事項：リズム】

### 3. 本時の展開 (第2時/全3時間)

過程	学習活動	研究との関わり
導入	<p>1. 課題を確かめる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>自分で考えた2小節のリズムを確認する。</li> <li>自分の作品を発表できるように練習する。</li> </ul>	<p>2. 研究内容 1</p> <p>自分たちのテーマにあった作品を作るため、1人1パート分担することで活動に必然性を生み出す。話し合いを活発にするために評価の観点を明確にする。</p>
展開	<p>変化を工夫した2小節のリズムを、仲間とアドバイスし合いながら、よりテーマにあったリズムにしよう。</p>	<p>評価の観点</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>自分たちのテーマにあった作品になっているか。</li> <li>4小節の間に変化があるか。</li> </ul> <p>(変化の回数・リズムのものと使い方・リズムのものと自体の変化)</p>
	<p>2. アンサンブルグループでグループ交流する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>1人が作品を発表し、その作品に対し、全員がコメントやアドバイスをふせんに書き、渡す。</li> </ul> <p>休符を入れる位置を変えてリズムを変化させることで、歯ごたえのあるキャベツが表現できて面白いと思います。</p> <p>私たちのサラダのタマネギはだんだん細くなっていくので、ただ反復させるのではなく、細かいリズムに変化させることで、テーマにより合うと思います。</p>	
終末	<p>3. 交流を基に再度個人追究する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>もらったアドバイスなどを基に、自分の作品を見直したり、仲間の作品を聴いて、よりよい表現を取り入れたりして作品を完成する。(直した部分は赤で修正する。)</li> </ul>	<p>4. 研究内容 2</p> <p>交流前後の作品を聞き比べることで、自分の作品の良さや、仲間の変容に気付かせる。</p>
	<p>4. 完成した作品をもう一度グループ交流する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>修正した理由を述べ、最初のリズムと交流後のリズムを聞き比べ、交流し合う。</li> </ul> <p>はじめはゆっくりなテンポで刻んでいたけど、仲間のアドバイスを取り入れ、キャベツの細かさを表現するためにリズムをもっと細かくしたら、「千切りキャベツのサラダ」というテーマに合った作品になった。</p>	
	<p>5. 反復と変化が上手く取り入れられている作品を何人が聴く。</p> <p>6. 学習の振り返りと、次時への見通しを持つ。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>本時の学習において、課題の達成度を振り返り、次回アンサンブルの創作へ意欲を持たせる。</li> </ul>	<p>評価規準 (表現の工夫)</p> <p>テーマに合った作品にするために、リズムの反復や変化を工夫することができる。【作品】</p>